

救急救命士薬剤投与（心肺機能停止前）講習の実施状況

（「静脈路確保及び輸液」「血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」）

1 対象者

心肺機能停止状態の傷病者に対する薬剤（エピネフリン）投与を認定されている救急救命士

2 講習内容および講習時間

種 別	基本時限
①講習準備（基礎知識・手技の確認）	※
②講義（筆記試験1時限含む）	10
③実習	14
④効果測定（実技試験）	※
総計（1時限は50分）	24

※平成 24 年度厚生労働省の実証研究に取り組みられた湖北地域において、実証研究で定められた講習を修了した救急救命士にあつては、3時限以上の内容を地域で定めた方法で実施。

※①および②については県MC協議会で、③および④については各地域MC協議会で実施。

3 講習および実習修了者の認定

心肺機能停止前の救急救命処置にかかる講習および実習の修了証明書が把握できた者に対して、県MC協議会は、認定書を交付し名簿を作成する。

4 講習の概要

（1）受講者数

35名 【内訳】 大津消防：3名、彦根消防：18名、湖北消防：14名

（2）実施日

2班に分けて実施

【1日目】

①平成 27 年 11 月 12 日（木）9：00～15：50

②平成 27 年 11 月 19 日（木）9：00～15：50

【2日目】

①平成 27 年 11 月 26 日（木）9：00～15：50

②平成 27 年 12 月 1 日（火）9：00～15：50

（3）実施場所

コラボしが 2 1 3 階中会議室（大津市打出浜 2 番 1 号）

(4) 講師

県MCで選定

講師	所属団体	役職	担当科目
江口 豊	滋賀医科大学 医学部附属病院	救急・集中治療部 診療部長	プレテスト
			プロトコールの理解
			効果測定
松村 一弘	滋賀医科大学 医学部附属病院	家庭医療学講座 特任教授	糖尿病及び低血糖の病態と治療
松原 峰生	大津赤十字病院 高度救命救急センター	副センター長兼 救急部長	ショックの病態と治療
塩見 直人	済生会滋賀県病院	救急集中治療科部長兼 救命救急副センター長	救急救命処置の変遷
			病院前医療における医療倫理
			メディカルコントロールと救急救命処置
中村 誠昌	長浜赤十字病院	救急科部長	プレテスト
			プロトコールの理解
			効果測定

(5) カリキュラム

時限		1時限	2時限	3時限	昼休み	4時限	5時限	6時限	
時間		9:00～9:10	9:10～10:00	10:10～11:00	11:10～12:00	12:00～13:00	13:00～13:50	14:00～14:50	15:00～15:50
1日目	ガイダンス	プレテスト	救急救命処置 の変遷 病院前医療に おける医療倫理	メディカルコント ロールと救急救 命処置		糖尿病及び 低血糖の 病態と治療①	糖尿病及び 低血糖の 病態と治療②	糖尿病及び 低血糖の 病態と治療③	
11/12(木)	県防災危機管理局	中村講師	塩見講師			松村講師			
11/19(木)	県防災危機管理局	江口講師	塩見講師			松村講師			
2日目	ガイダンス	ショックの病態 と治療①	ショックの病態 と治療②	ショックの病態 と治療③		ショックの病態 と治療④	プロトコールの 理解	効果測定	
11/26(木)	県防災危機管理局	松原講師				松原講師	中村講師		
12/1(火)	県防災危機管理局	松原講師				松原講師	江口講師		

(6) 使用テキスト

救急救命士標準テキスト【追補版】 ショックへの輸液・ブドウ糖投与

(7) 修了状況

効果測定において、全員合格基準点に達し、修了証発行済み

(8) 今後の予定

平成 28 年度に 1 回実施し、これで県MCによる講義は終了する。

受講見込者数：26 名（平成 27 年 8 月 20 日調査現在）